

都市再生整備計画 フォローアップ報告書
舞鶴西地区

平成26年3月
京都府舞鶴市

1. 数値目標の達成状況の確認(確定値)

様式4-① 都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の確定

都市再生整備計画 フォローアップ 報告書 舞鶴東地区		単位	従前値	目標値	事後評価				フォローアップによる確定値	計測時期	フォローアップ時点での達成度	確定値が評価値と比較して大きな差異がある場合や改善が見られない場合等		総合所見
評価値	見込み・確定の別				目標達成度	1年以内の達成見込み	理由	改善策の方向性						
指標1	通りの歩行者数	人	1,718	2,000	1,344	確定 見込み ●	×	あり なし ●	1,926	H24年3月	△	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	目標値には達しなかったが、海舞鶴線の遊歩道整備の効果があつた。	
指標2	中心市街地の往来者数の減少率	%	-22.7% (7,015人)	0% (7,015人)	-29.5% (4,944人)	確定 見込み ●	×	あり なし ●	-40.3% (4,183人)	H25年6月	×	景気低迷、人口減少による。 <input checked="" type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	景気低迷、人口減少などの要因があるものの拠点施設として整備した公園利用者は増えている為、減少傾向を抑制できた。	
指標3	散策や史跡を見る目的で舞鶴公園へ来る人の割合	%	31.5	40	64	確定 見込み ●	○	あり なし ●	41	H24年3月	○	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	基幹事業での公園整備、提案事業での芸屋台展示により歴史を活かしたまちづくりが進んでいると評価できる。	
指標4												<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる		

事後評価シート 様式2-1及び添付様式2-①から転記 ※全ての指標について記入

※フォローアップの必要のある指標について記入

※全ての指標について記入

様式4-② その他の数値指標の確定

指標		単位	従前値	目標値	事後評価				フォローアップによる確定値	計測時期	フォローアップ時点での達成度	確定値が評価値と比較して大きな差異がある場合や改善が見られない場合等		総合所見
評価値	見込み・確定の別				達成度	1年以内の達成見込み	理由	改善策の方向性						
その他の数値指標1	芸屋台の復元台数	基	4	/	7	確定 見込み ●	/	/	7	H25年3月	/	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	歴史を活かしたまちづくりの取り組みが地域住民に少しずつ浸透している。	
その他の数値指標2	西駅交流センター利用者数(催し件数)	人(件)	23,859人 (1,125件)	/	32,539人 (1,296件)	確定 見込み ●	/	/	22,524人 (1,199件)	H25年3月	/	評価値の見込みが甘かった <input checked="" type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	各種イベントを実施し、中心市街地の往来者数の減少抑制に寄与している。	
その他の数値指標3	南田辺駐車場の利用台数	台	60,076	/	61,131	確定 見込み ●	/	/	52,417	H25年3月	/	評価値の見込みが甘かった <input checked="" type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	健康志向の高まりにより、交通手段が歩行・自転車になり、自動車による移動が減少したと思われる。	

事後評価シート 様式2-1及び添付様式2-②から転記 ※全ての指標について記入

※フォローアップの必要のある指標について記入

※全ての指標について記入

2. 今後のまちづくり方策の検証

様式4-③ 「今後のまちづくり方策」の進捗状況

事後評価シート 添付様式5-③に記載した今後のまちづくり方策(事項)		実施した具体的な内容	実施した結果	今後の課題 その他特記事項
<ul style="list-style-type: none"> 成果を持続させるために 行う方策 	安心安全な居住環境とするための社会基盤整備の推進	・まちなか回遊ルートの検討	・まちなか回遊ルートの設定が不可欠であることが再認識できた。	・歩行空間の整備(回遊ルートの整備)
	歴史的資産を活かした取り組みや、回遊性を向上させるための事業を支援	・観光協会との連携による着地型観光ツアーの実施	・地域資源を活かした着地型観光の展開に寄与した	・情報発信機能、受入体制の強化
	商店街の活性化を図るため、商店街が積極的に取り組む事業に対する支援の強化	・100円商店街や地域資源を活かした商店街グルメイベントの実施	・地域の「食」を活かした商店街活性化の推進 ・商店街の創意工夫を凝らしたにぎわい創出に対する支援	・イベントを根付かせる仕組みづくり等
	市民との協働による拠点整備の推進	・まちなか環境(西地区)検討会議を開催	・田辺城址を拠点とするまちづくりについて検討を行なう事で、まちづくりに対する意識の啓発が図られた。	・まちづくりに対する機運を向上させるための関係機関などと連携が必要
改善策 <ul style="list-style-type: none"> まちづくりの目標を達成するための改善策 残された課題・新たな課題への対応策 その他 必要な改善策 	利便性の高い土地の活用	・民間事業者のノウハウを生かした未利用地の利用	・未利用地の一部を民間企業が利用予定	・その他の未利用地の活用方法の検討
	滞在時間の長時間化	・舞鶴固有の地域資源である旧海軍との関わりを活かし、舞鶴の観光資源をPRするための誘客事業を展開	・西地区まち歩きツアー(毎週末)を実施	・情報発信機能、受入体制の強化 ・二次アクセスとの連携強化
	個店の魅力アップ等による商店街への来街目的の創出	・商店街「逸品」づくり事業を実施 ・商店街情報誌の発行	・商店街事業者の新品・新サービスづくりの促進、情報発信の強化により、個店の魅力向上、商店街活性化が図られた	・ネット等を活かした情報配信の広範化

事後評価シート 添付様式5-③から転記

様式4-④ フォローアップにより新たに追加が考えられる今後のまちづくり方策

追加が考えられる今後のまちづくり方策	具体的内容	実施時期	実施にあたっての課題 その他特記事項
まちなか回遊ルートの設定	まちなかの歴史・文化資産を生かした回遊ルートの検討および整備	H25～	地元住民との連携・まちづくりに対する機運の向上
観光客の受入体制を強化	都市機能の集約、大型バス駐車場などのハード整備	H26～	民間事業者、商店街などの関係機関との調整